

経営比較分析表（令和4年度決算）

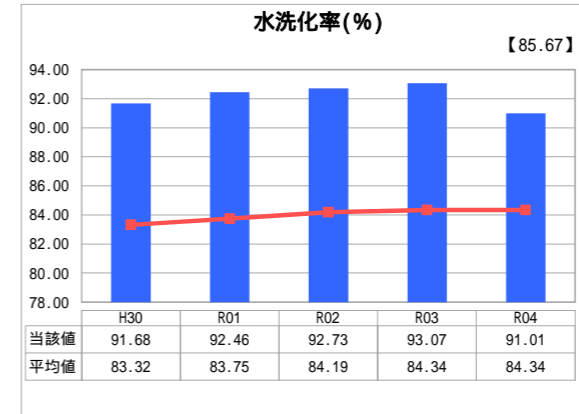
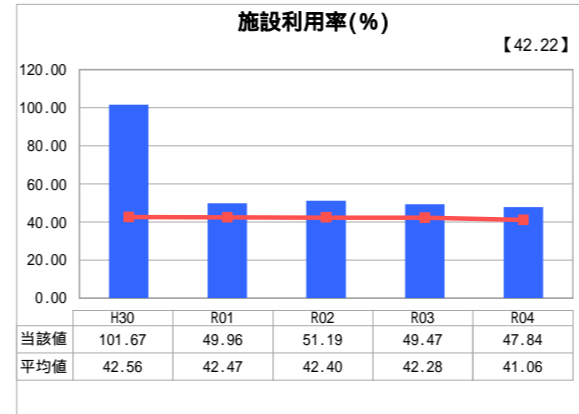
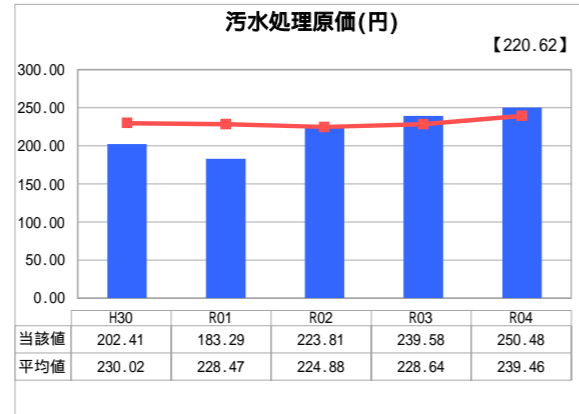
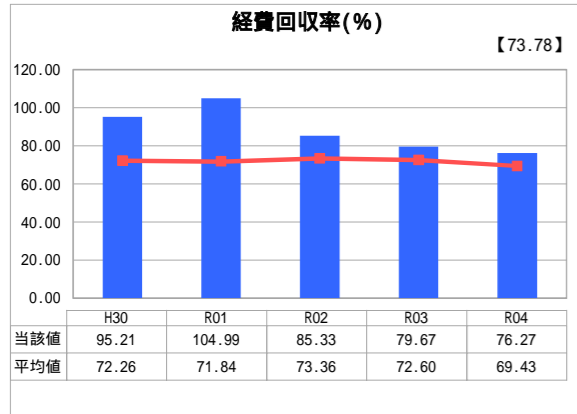
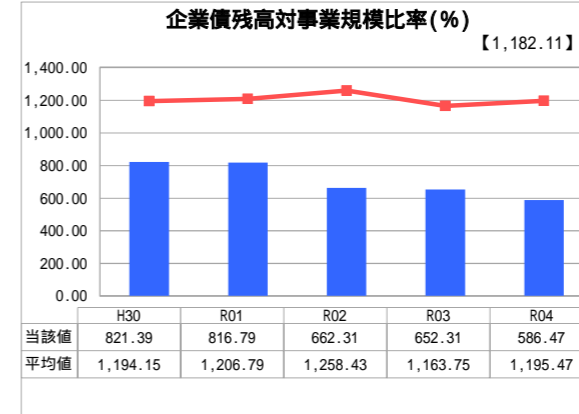
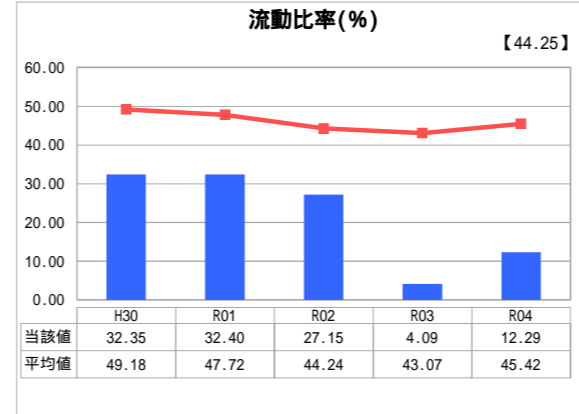
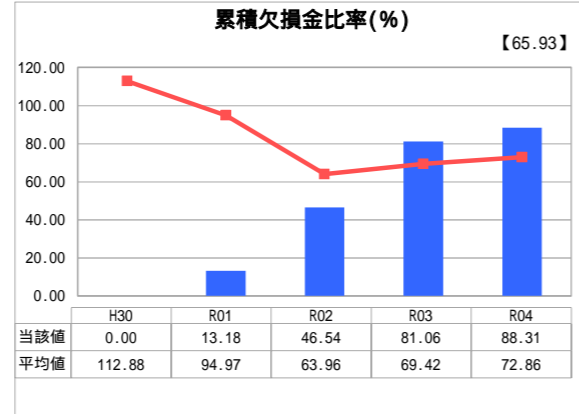
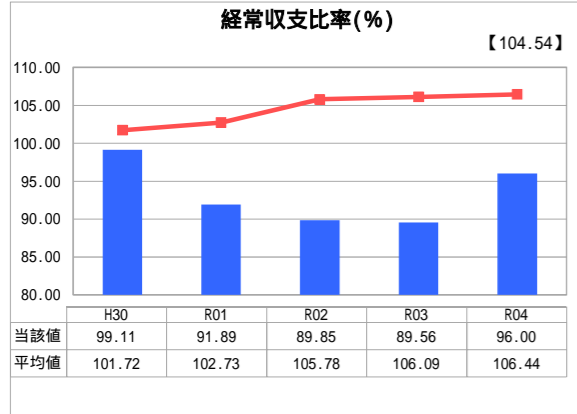
兵庫県 西脇市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	61.25	23.45	95.86	3,630

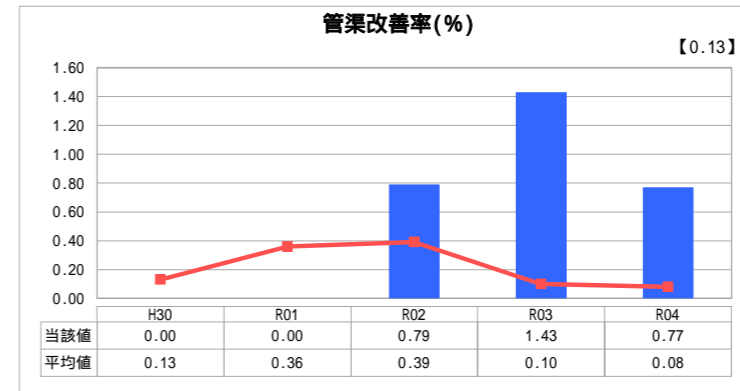
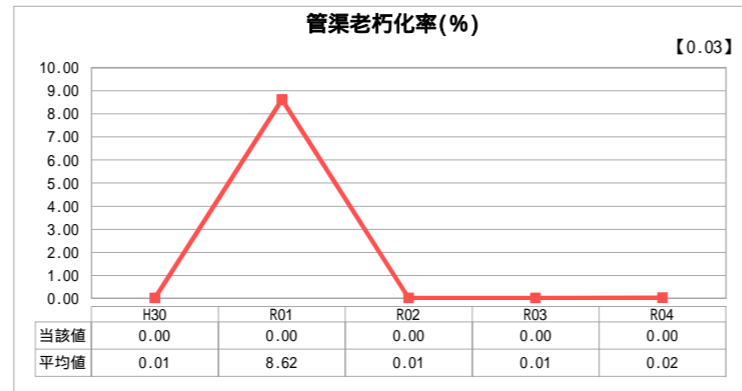
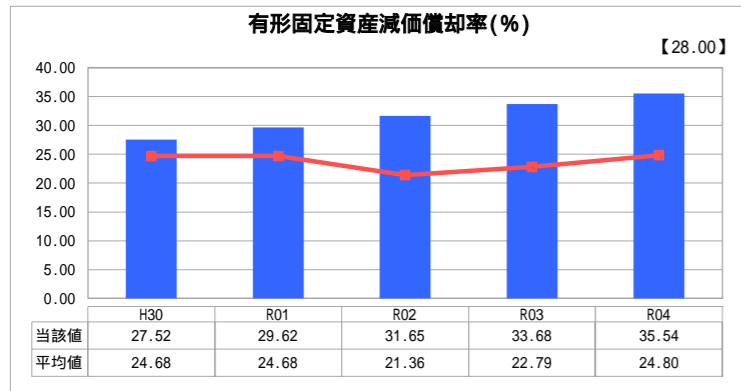
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
38,716	132.44	292.33
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
9,041	6.92	1,306.50

グラフ凡例
当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は、100%を下回っています。安定した経営を維持するためには、更なる費用削減が必要となっています。

累積欠損金比率は、昨年度より増加し、全国平均及び類似団体平均より高い数値となっているため、更なる費用削減が必要となっています。

流動比率は、余剰資金を保有していないため、全国平均及び類似団体平均を下回っています。

企業債残高対事業規模比率は、企業債の借入額よりも償還額が多かったため、全国平均及び類似団体平均より低くなっています。

経費回収率は、前年度より使用料収入が減少し、汚水処理費用が増加したことにより、下降しています。100%を下回っており、汚水処理費の削減が必要です。

汚水処理原価は、汚水処理費の増加により前年度より高くなり、また全国平均及び類似団体平均より高いため更なる維持管理費用の削減が必要です。

施設利用率は、全国平均及び類似団体平均より高くなっています。

水洗化率は、全国平均及び類似団体平均を上回っているが、前年度に比べ減少しているため、更なる水洗化啓発に努めてまいります。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は、年々上昇し施設の老朽化が進んでおり、全国平均及び類似団体平均より高くなっています。

平成9年4月1日に供用開始しており、法定耐用年数を超えた管渠はありませんので、管渠老朽化率は0です。

管渠改善率は、令和4年度に汚水管を1.29km延長したため0.77%となりました。

全体総括

特定環境保全公共下水道は、平成9年4月1日に供用開始し、下水道普及率はほぼ100%となっています。

しかし、人口減少や節水意識の向上などにより、使用料収入が減少傾向にある中で、処理施設の老朽化が進むことから、施設の更新に係る経費や維持管理経費などが増加しています。

そのため、使用料収入につながる水洗化率の向上を図るとともに、令和4年3月に改定した「下水道事業経営戦略」に基づき、長寿命化計画を策定し、機器の改築・更新などにより、維持管理経費の削減に努め、経営基盤を強化していきたいと考えています。

「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。